

16 にち

Mon げつようび

えいえんの やくそく

使徒7:1~60

かたくなで、心と耳とに割礼を受けていない人々。あなたがたは、父祖たちと同様に、いつも聖霊に逆らっているのです。あなたがたは、御使いたちによって定められた律法を受けたが、それを守ったことはありません。(51、53)

ていごれいはいの ための さんび/ ☆ここに あつまった 1ばん

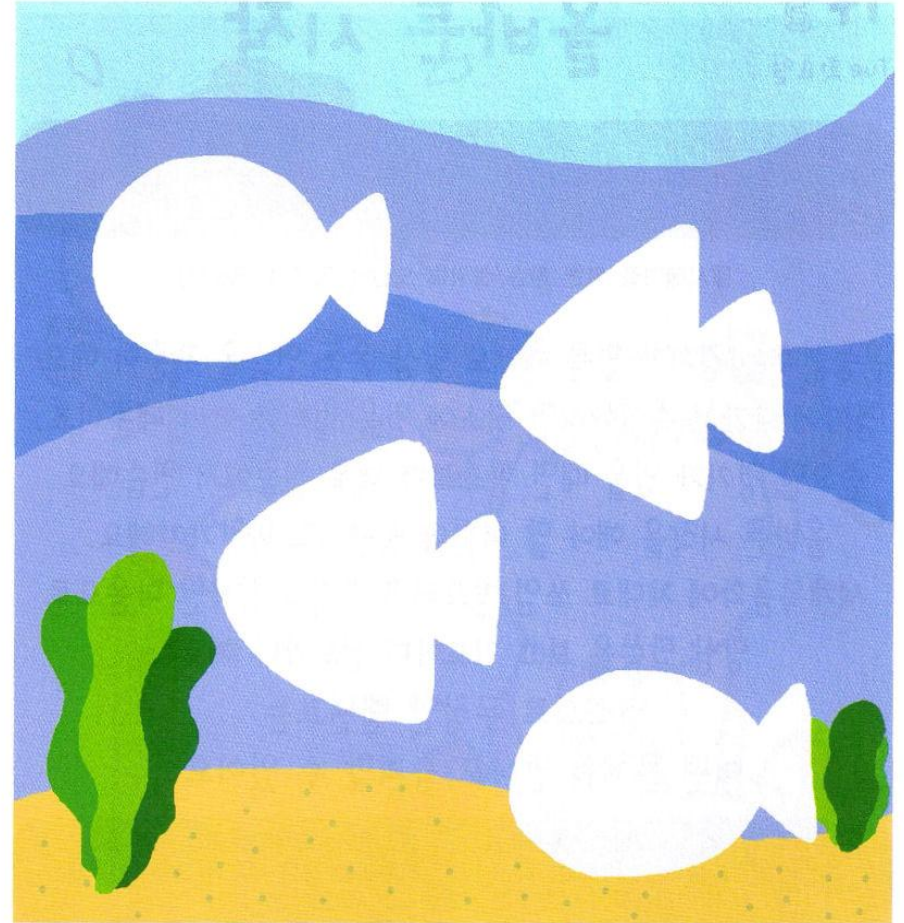
さかなは みずの なかで じゆうに およぐとき
しあわせなように ひと は かみさまと ともに いる
かみさまの こどもと なるときに とても しあわせです。
おおくの ひとが 「うんめいだ」「どうしようもない」と
いって あきらめます。

かみさまに あう みちである イエス キリストだけ
しんじれば よいの に てきの サタンが ひとの めと ころを
ふさぐように つづけて だまします。
おうである イエスさまの おなまえで サタンを しばって
ふくいんを つたえましょう。

きょうの いのり
あいの かみさま! () が かみさまの こどもに なって
よかったです。 みずの なかの さかなのように かみさまの なかで
ほんとうに しあわせな かみさまの こどもに ならしてください。
イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

★「ここに あつまった」は にほんごの さんびには ないで あたらしく やくしたのを さいごの ページに だして います。

★かみさまが そうぞうされた うみの なかの さかなです。
きれいに いろを むりましょう。



17 には

Tue かようび

★ ただしい はじまり

使徒9:1~15

すると主はこう言われた。「立って、『まっすぐ』という街路に行き、サウロというタルソ人をユダの家に尋ねなさい。そこで、彼は祈っています。(11)

ていごくれいはいの ための さんび/ ★ここに あつまった 2ばん
スポーツせんしゅが しいが ない ときも いつも うんどうを
して れんしゅうを つづけています。

しいをして かとうと するなら ふだんに ちからを つけて
おかなければ ならないからです。

じゅうような しいが あれば いつもより もっと
しゅうちゅうして れんしゅうします。

ただしい はじまりを しなければ ならない
ちいさな レムナントも おなじです。

せかいふくいんかに ただしく もちいられようと するなら
よろこんで かんしゃする ところで いつも みことばを みて
いのって でんどう するべきです。

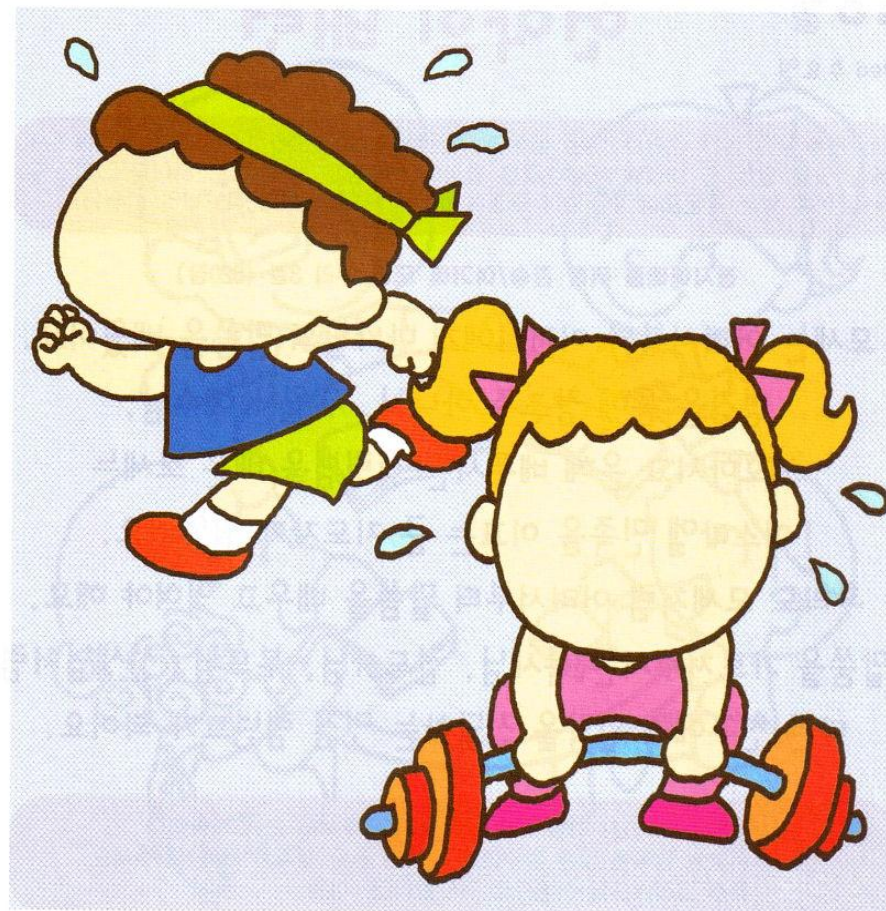
れいてきに ぶそうする レムナントは どんな もんだいに
であっても しょうりすることが できます。

きょうの
いのり

あいの かみさま! スポーツせんしゅが いつも うんどうを するように
せかいふくいんかの ために きょうも みことばを みて います。
せいいいで みたされた でんどうでしに ならせて ください。
イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

★「ここに あつまった」は にほんごの さんびには ないので あたらしく やくしたのを さいごの ページに だして います。

★スポーツせんしゅが いっしょうけんめいに うんどうを しています。
どんな かおを しているかな。かいて みましょう。



18 18にち けいやくの バトン

すいようび
Wed

Ⅱ テモテ 3:1~17

けれどもあなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。あなたは自分が、どの人たちからそれを学んだかを知っており、また、幼いころから聖書に親しんで来たことを知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができます。(14~15)

ていごれいほいの ための さんび/ ★ここに あつまった 3ほん

モーセは ちいさいときから おかあさんから かみさまの
みことばを おしえて もらいました。

せいしよを とおして そうぞうしゅの かみさま、
すくいぬし イエスさま、 たすけてくださり めぐみを くださる
せいれいさまを おしえられた モーセは イスラエルの たみを
リードする おおきな でんどうしゃに なりました。

わたしたちも モーセのように ちいさいときから みことばを
おしえてもらい みに つけなければ なりません。

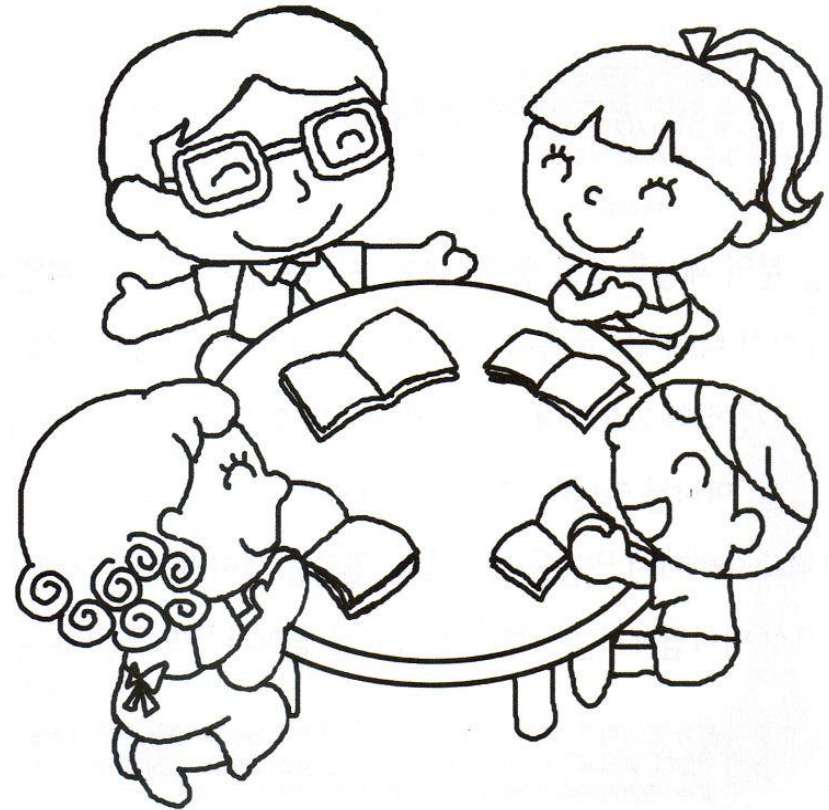
みことばを おしえてくださる ぼくしせんせい、 でんどうしせんせい、
パパ、ママ、 せんせいの ように ほかの ともだちに
けいやくを つたえる すてきな レムナントに なりましょう。

きょうの
いのり

すばらしい かみさま！わたしを レムナントとして えらんで
くださって ほんとうに ありがとうございます。けいやくの
みことばを おおくの ともだちに つたえる でんどうでしに
ならせて ください。イエス・キリストの おなまえに よって
おいのりします。アーメン

★「ここに あつまった」は にほんごの さんびかには ないで あたらしく やくしたのを さいごの ページに だして います。

★かぞく ぜんいんが あつまって すわって かみさまに れいはいを
ささげています。きれいに いろを めりましょう。



19にち

Thu もくようび

よにかつ ぶくいん

エステル 4:1~16

「行って、シュシャンにいるユダヤ人をみな集め、私のために断食をしてください。三日三晩、食べたり飲んだりしないように。私も、私の侍女たちも、同じように断食をしましょう。たとい法令にそむいても私は王のところへまいります。私は、死ななければならないのでしたら、死にます。」(16)

ていごくぬいばいの ため の さんび / しつ われ けくくむ けくし (453人)

わたしは たしかに このよを いかす レムナントで
 じだいを かえる でんどうしゃなのになぜ まだ わたしには
 かなしいことや くるしいこと ねたみや しつがあるのでしょうか。
 こころから いのって しづかに かみさまに きいてみましょう。
 「ちちなる かみさま かみさまの けいかくは なんですか」
 そして れいはいで みことばを きいて きいた みことばを
 ふかく もくそう してみましょう。
 すばらしい かみさまは みことばを とおして
 わたしを さいごまで みちびいて くださるでしょう。

きょうの
いのり

みことばを なしとげられる かみさま! にちようごとに わたしに
みことばを くださって ありがとうございます。まいにち みことばを
おぼえて かんがえて しんじる レムナントに ならせてください。
イエス・キリストのおなまえによって おいのりします。アーメン

★こんしゅうに もらった みことばは なんだったかな?
おもいだせることを そのまま かいてみよう。



20 にち れいはい、けんきん、いのり

Fri きんようび

マタイ 5:13~16

あなたがたは、地の塩です。もし塩が塩けをなくしたら、何によって塩けをつけるのでしょうか。もう何の役にも立たず、外に捨てられて、人々に踏みつけられるだけです。(13)

ていごくれいはいの ための さんび/イエスに ゆだね (300ばん)

もし しおが からないなら どうなるでしょうか。

かみさまの こどもが かみさまの くださった しゆくふくの
のがしてしまうと からい あじを なくした しおと おなじです。

れいと まことによって かみさまに ささげる
めぐみの れいはい、

かんしゃで せいっぱい すべてを ささげる
しゆくふくの けんきん、

かみさまの みこころを みつける しんこうの いのりを
とおして かみさまが くださる しゆくふくを
まいにち じっさいに あじわって つたえましょう。

きょうの いのり
あいの かみさま! れいはいを ささげるとき、けんきんを ささげる
とき、いのりを ささげるときごとに れいと まことで かみさまに
かんしゃすることが できるように みちびいて ください。
イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

★したの ざいりょうを あじわって あう ものどうしに
せんを ひいて みましょう。

にがい からい すっぱい



2にち レムナントの いのり

Sat+どうび

使徒6:7

こうして神のことは、ますます広まって行き、エルサレムで、弟子の数が非常にふえて行った。そして、多くの祭司たちが次々に信仰に入った。

ていごくれいはいの ための さんび/しゅ われを あいす (411ばん)

レムナントの いのりは どんな いのりでしょうか。

「たのしく くらせますように。えらく なりますように。

びょうきに なりませんように」

すべてが ただしい いのりの ようですが、

かみさまが よろこばれる いのりは ほかに あります。

さあ、いっしょに こくはく してみましよう。

「せいいいで みたして ください。

かみのくにか ここに のぞみますように。

サタンが しばられますように。

せかいふくいんかに もちいられますように。

イエスさまの おなまえによって おいのりします。アーメン」

あいの かみさま。わたしに よくない しゅうかんが あります。

ふくいん エリートとして よい しゅうかんを もつように いのりで ちょうせんする すてきな レムナントに ならせてください。

イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

きょうの
いのり

★イエスさまが おしえてくださった 「しゅの いのり」です。
じゅんばんどおりに なるように ばんごうを かきましよう。

われらの にちようの かてを きょうも あたえたまえ	てんに まします われらの ちちよ	われらの つみをも ゆるしたまえ
みくにを きたらせ たまえ	われらを こころみに あわせず あくより すくだしたまえ	ねがわくは みなを あがめ させたまえ
みこころの てんに なるごとく ちにも なさせたまえ	くにと ちからと さかえとは かぎりなく なんじの もの なればなり	われらに つみを おかすものを われらが ゆるす ごとく

ここにあつまった



1. ここに - あつま った しゆのめぐみうけたもの
 2. しゆのみ - ころは はかり しれないけど
 3. ここに - あつま った あいさ れたかみのこ



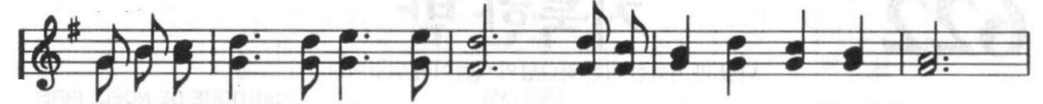
しゆはこ のばしょに ともにおられます
 いつも わたしは みむねのなかにいる
 しゆはみ ころを わたしとおしてなさる



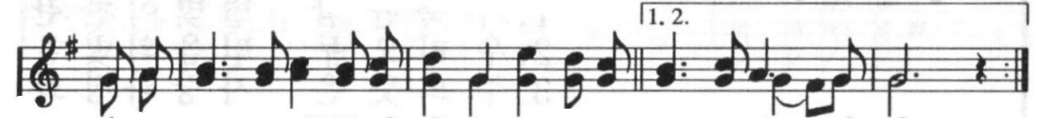
いつも しゆだけを ほめたたえついでゆく
 あいと みことば わたしをあらたにし
 くるしみのなか さらにしゆをたよります



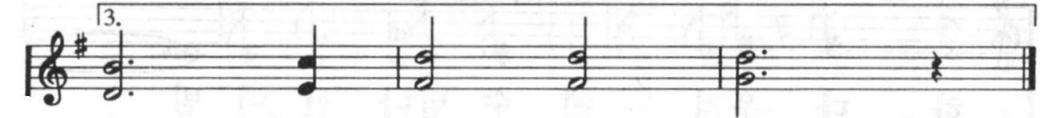
しれん のときも しゆはともにおられる
 たおれる ときにも さいごはしょうりします
 くるしみにかち しゆをほめたたえる



しんこうをつよく しゆがまもられる



やみのなかしゆのひかりみちびかれます



びかれます